



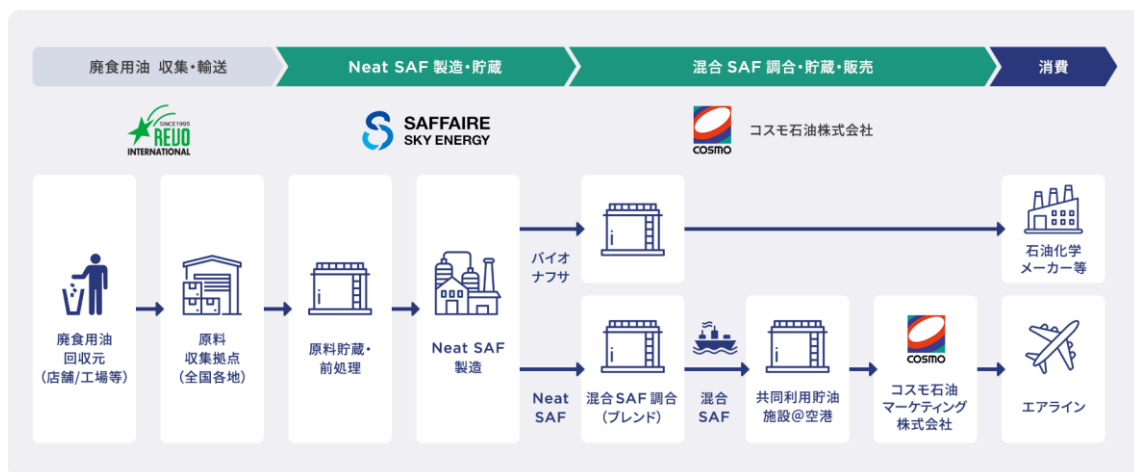
2024年12月13日

コスモエネルギーホールディングス株式会社
コスモ石油株式会社
コスモ石油マーケティング株式会社
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

ISCC CORSIA 及び ISCC EU 認証(国際持続可能性カーボン認証)の取得について
～日本初 SAF 製造拠点での ISCC 認証取得～

コスモ石油株式会社(代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」)、コスモ石油マーケティング株式会社(代表取締役社長：森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」)、及び合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY(代表：秋鹿 正敬、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」)の3社は、持続可能な製品の国際的な認証制度の一つである ISCC CORSIA 認証(※1、※2)及び ISCC EU 認証(※3)(以下「本認証」)を取得したことをお知らせします。

SAF 製造拠点としての本認証取得は国内初(※4)となります。さらには、本認証取得により、株式会社レポインターナショナル(代表取締役：越川 哲也、以下「レポインターナショナル」)による廃食用油の調達から、SAF (Sustainable Aviation Fuel: 持続可能な航空燃料)およびバイオナフサの製造・保管、及び SAF のエアライン等需要家への供給に至るまでのサプライチェーンを構成する一連の企業が本認証を取得したこととなります。これにより日本において国際認証を受けた国産の SAF およびバイオナフサの供給が可能となります。



3社の各認証サイトにおいて、バイオマスや再生原料由来の誘導品や製品群を認証制度に基づいたマスバランス方式(※5)により割り当て、ISCC 認証製品として取り扱っていきます。

【ISCC 認証に関する当社グループ一覧】

ISCC 認証取得会社/認証サイト	認証	認証された製品	認証スコープ
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY/堺工場	ISCC CORSIA ISCC EU	HEFA(SPK) Bionaphtha	Processing Unit (※6)
コスモ石油株式会社/本社	ISCC CORSIA ISCC EU ISCC PLUS(※8)	-(※7)	Trader/Storage (※6)
コスモ石油マーケティング株式会社/東京オフィス	ISCC CORSIA ISCC EU	-(※7)	Trader (※6)

3社は、今後も脱炭素化ならびに循環型社会の実現を重要なテーマと認識し、持続可能な製品の社会実装に貢献してまいります。

コスモ石油は、ISCC の最新の規定に則り、ISCC CORSIA、ISCC EU、及び ISCC PLUS 要求事項に準拠することを約束し宣言します。またコスモ石油マーケティング及び SAFFAIRE SKY ENERGY は、ISCC の最新の規定に則り、ISCC CORSIA 及び ISCC EU 要求事項に準拠することを約束し宣言します。

【国内初の国産 SAF 大規模生産事業について】

コスモ石油は、日揮ホールディングス株式会社、レポインターナショナルと共同で国内における廃食用油の収集から SAF の製造・輸送・供給に至るまでのサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2022年に新会社 SAFFAIRE SKY ENERGY を設立しました。SAFFAIRE SKY ENERGY は、国内で発生する廃食用油のみを原料とした年間約3万キロリットルの SAF の供給を目指しています。現在、コスモ石油堺製油所（大阪府堺市）内において SAF 製造装置の建設を進めており、2025年初頭に供給開始を見込んでいます。なお、本事業は NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)より採択(※9)を受けた助成事業です。



建設中の SAF 製造装置
(コスモ石油 堺製油所構内)



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設
(コスモ石油 堺製油所構内)

※1 ISCC(International Sustainability and Carbon Certification：国際持続可能性カーボン認証)：持続可能性認証スキーム (SCS) のひとつで、ドイツに所在する機関です。

※2 ISCC CORSIA 認証：SAF の利用による GHG 排出削減効果を主張するには、国際民間航空のためのカーボン・オフセット及び削減スキーム (CORSIA：Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation) に基づき、国際民間航空機関 (ICAO) が承認する SCS による認証が必要となります。CORSIA に基づく ISCC による認証が ISCC CORSIA 認証です。

※3 ISCC EU 認証：欧州連合 (EU) の再生可能エネルギー指令 (RED II) に基づいた ISCC による認証が ISCC EU 認証です。

※4 ISCC 公式ウェブサイト「<https://www.iscc-system.org/>」での当社調べ。

※5 マスバランス方式とは、サステナブル原材料 (バイオマス・再生由来などの原材料) と化石由来の原材料が混合された場合に、その投入量比率に応じて製品の一部又は全部にサステナブル原材料の量を割り当てる手法のことで、複雑なサプライチェーンにおける持続可能性を保証するための有効な手法です。

※6 Processing Unit は、投入された材料の物理的及び/または化学的性質を変換する施設。Trader は、持続可能な材料の取引を行う事業者。Trader/Storage は、前述の取引に加えて、保管を行う事業者。

※7 Trader 認証及び Trader/Storage では認証される製品が限定されず、コスモ石油/本社及びコスモ石

油マーケティング/東京オフィスが各々の取得済みの ISCC 認証で認められる全ての製品が取扱い可能です。

※8 コスモ石油/本社は 2023 年 7 月に ISCC PLUS 認証を取得しています。

ISCC PLUS 認証（国際持続性カーボン認証）の取得について（2023 年 7 月 24 日プレスリリース）

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2023/230724.html>

※9 NEDO ウェブサイト https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html

以上